

こどもの権利に関する条例（仮称）制定に向けた 意見聴取結果【特別支援学校生徒】

令和 7 年 3 月 27 日

富山県厚生部 こども家庭室 こども政策課

意見聴取の概要（特別支援学校生徒）

1 意見聴取実施期間

令和6年11月8日（金）～11月29日（金）

2 意見聴取方法

アンケート用紙への記入又はインターネット上の回答フォームより回答

3 対象者及び回答者数

対象者：県内の特別支援学校に通う児童・生徒

回答者数：200名

4 設問内容

- ・回答者属性
- ・こどもの権利擁護、こどもの意見の尊重等に関する意識

回答結果（特別支援学校生徒）

1 あなたの学年を教えてください。

設問	回答者数	回答割合
小学1～3年生	9名	4.5%
小学4～6年生	16名	8.0%
中学生	23名	11.5%
高校生	149名	74.5%
無回答	3名	1.5%

2 あなたは、自分のことを大事にしていますか。

設問	回答者数	回答割合
とても思う	106名	53.0%
すこし思う	53名	26.5%
あまり思わない	12名	6.0%
まったく思わない	7名	3.5%
わからない	20名	10.0%
無回答	2名	1.0%

回答結果（特別支援学校生徒）

3 あなたは、まわりの人に自分のことを大事にされていると思いますか。

設問	回答者数	回答割合
とても思う	9 7 名	48.5%
すこし思う	6 7 名	33.5%
あまり思わない	1 1 名	5.5%
まったく思わない	3 名	1.5%
わからない	1 9 名	9.5%
無回答	3 名	1.5%

4 「あなたにとっていちばんよいことはなにか」を考えてくれる人はいますか。

設問	回答者数	回答割合
いる	1 4 6 名	73.0%
いない	6 名	3.0%
わからない	4 8 名	24.0%

回答結果（特別支援学校生徒）

5 それは誰ですか。当てはまる人を全て選んでください。（複数選択）

設問	回答者数	回答割合
一緒に住んでいる家族	1 1 6 名	79.5%
きょうだい	4 7 名	32.2%
親戚	3 5 名	24.0%
ともだち	8 3 名	56.8%
学校の先生	8 7 名	59.6%
スクールカウンセラー	3 名	2.1%
放課後児童クラブの先生	1 7 名	11.6%
塾や習いごとの先生	1 名	0.7%
そのほかの相談する場所	1 0 名	6.8%
電話相談	1 名	0.7%
その他	9 名	6.2%

（その他の回答内容）

学園・学園の先生（4名）、デイサービス（1名）、部活の先生（1名）、SNS上の友人（1名）、就業体験先の人（1名）、わからない（1名）

回答結果（特別支援学校生徒）

- 6 あなたは、あなたの気持ちや意見を聴いてもらって嬉しかったことはありますか。

設問	回答者数	回答割合
よくある	9 0 名	45.0%
たまにある	6 2 名	31.0%
あまりない	1 8 名	9.0%
ほとんどない	5 名	2.5%
わからない	2 4 名	12.0%
無回答	1 名	0.5%

回答結果（特別支援学校生徒）

7 それは誰に聞いてもらったときですか。当てはまる人を全て選んでください。
（複数選択）

設問	回答者数	回答割合
一緒に住んでいる家族	113名	74.3%
きょうだい	37名	24.3%
親戚	24名	15.8%
ともだち	86名	56.6%
学校の先生	73名	48.0%
スクールカウンセラー	4名	2.6%
放課後児童クラブの先生	13名	8.6%
塾や習いごとの先生	0名	0%
そのほかの相談する場所	7名	4.6%
電話相談	2名	1.3%
その他	9名	5.9%

（その他の回答内容）

学園・学園の先生（4名）、デイサービス、部活の先生（1名）、SNS上の友人（1名）、
就業体験先の人（1名）、NPO法人（1名）

回答結果（特別支援学校生徒）

8 あなたが困ったときに助けてくれる人はいますか。

設問	回答者数	回答割合
いる	1 6 5 名	82.5%
いない	3 名	1.5%
わからない	2 8 名	14.0%
無回答	3 名	1.5%

回答結果（特別支援学校生徒）

9 それは誰ですか。当てはまる人を全て選んでください。（複数選択可）

設問	回答者数	回答割合
一緒に住んでいる家族	1 2 3 名	74.5%
きょうだい	4 0 名	24.2%
親戚	2 3 名	13.9%
ともだち	1 0 0 名	60.6%
学校の先生	9 4 名	57.0%
スクールカウンセラー	4 名	2.4%
放課後児童クラブの先生	1 7 名	10.3%
塾や習いごとの先生	2 名	1.2%
そのほかの相談する場所	8 名	4.8%
電話相談	2 名	1.2%
その他	1 0 名	6.1%

（その他の回答内容）

学園・学園の先生（4名）、寄宿舎の先生（1名）、デイサービス（1名）、部活の先生（1名）、インターネット上の友人（2名） 等

回答結果（特別支援学校生徒）

10 あなたが悩みを相談するときに大事なことはなんだと思いますか。 （複数選択可）

設問	回答者数	回答割合
自分が相談したことを誰にも知られない	5 0 名	25.0%
自分の意見を否定されない	3 5 名	17.5%
みんなと一緒に考えてくれる	8 2 名	41.0%
しっかりと話を聴いてくれる	1 0 3 名	51.5%
その他	6 名	3.0%
無回答	1 6 名	8.0%

（その他の回答内容）

わからない（4名）、「うん、うん。」とうなづいてくれる。（1名）、悩みがない（1名）

回答結果（特別支援学校生徒）

- 11 周りの大人だけでなく、ひろく世の中の人みんなに伝えたいことや、知ってほしいことはありますか。

設問	回答者数	回答割合
ある	35名	17.5%
ない	77名	38.5%
わからない	80名	40.0%
無回答	8名	4.0%

- 12 それは何ですか。（自由記載、主なもの）

困っている人助け合える社会になってほしい。

発達障害者が受けている差別やいじめ、理解されない苦しみや偏見など。

全部が大人の意見が正しいって思わないでほしい、勝手な偏見はやめてほしい。

ジェンダー。

悩みごとを話したらもう少し寄り添ってほしい。

偏見のない世界を作りたい。

手話の普及を増やしてほしい。

回答結果（特別支援学校生徒）

- 13 大人が中心だった社会から「こどもまんなか社会」（すべてのこどもや若者が心も身体も幸せに生活できることを常に考える社会）に変えていくためには、何が大切だと思いますか。（自由記載）

分類	主な意見
こどもの意見、声、考え方の尊重(16件)	こどもや若者の意見も取り入れてほしい
	しっかりみんなから意見を聞きいてみんなが納得できるような結果にすること
	一緒に話し合いをすること
こどもへの思いやり、理解促進(12件)	大人もこどもも助け合う
	みんなが気持ちよく過ごすこと
	相手への思いやり、助け合い
大人の意識変革(3件)	子供が愛情等を受けられない環境がどのようなものか説明会を開いたり、ネットでその例を書いたりして、それを見た人が自分はそのようなことしてないか子供を不自由にしないためにはどうすればいいか考えさせれば良い
	自分の考えることを他人に押し付けない
	医学的根拠のない古臭い考えを捨てる
社会的環境の改善(8件)	差別をなくす
	虐待、いじめをなくす
	こどもが遊べる施設を増やす
政策・施策の変化(3件)	子供に合わせたルールを作る
	ユニバーサルデザインの普及
こどもの意見表明、社会参加(5件)	意見を言う
	自分から伝えたいことをしっかりと1番近くの信頼できる人に伝えること。
こどもによる取組、行動(17件)	人とのつながり
	勉強
	ストレスをため込まない
その他(11件)	平和が一番
	命

回答結果（特別支援学校生徒）

- 14 自分らしく幸せに生きることを「ウェルビーイング」といいます。
「ウェルビーイング」を高めるために、人や社会とのつながりのなかで、
あなたが大切にしたいことは何ですか。（自由記載）

分類	主な意見
人とのつながり、コミュニケーション(34件)	人の悩みや苦しみを聞いて、共感したり慰めたりすること
	一人一人が他人を理解する事
	みんなと協力していける社会が広がれば良いと思う
	あいさつをしっかりとする
	礼儀正しくする
思いやり(10件)	人を差別しない
	丁寧な言葉を使う
	周りの人に嫌なことをしない
	困った人がいたら無視しないで助ける
自分の行動や思い(28件)	自分のできる事、得意な事をしっかり言う
	自分がダメな人間だと思い込まないこと、頑張ろうと決めればいろんな事が出来ると信じること
	周りを気にしすぎない方が幸せに生きていけるんじゃないかと思いました
	リラックスできる時間、家族とのカラオケなどを楽しめる時間、趣味にうちこめる時間
社会・集団への参画(5件)	仕事と私生活のバランス
	一人一人の人権を守ること
	仕事でミスをしないように手順を覚えて良くする
その他(6件)	私は車椅子で生活しているので、世の中がバリアフリーになると生活がしやすいです。
	娯楽
	幸せに暮らせる環境を作る
	みんな平等にする

まとめ（特別支援学校生徒）

- 1 自分のことを大事にしている割合（とても：53.0%、すこし：26.5%）やまわりの人に大事にされていると感じている割合（とても48.5%、すこし：33.5%）は高かった。
- 2 困ったときに助けてもらえる人がいるとする割合も高かった。（82.5%）
- 3 こどもまんなか社会に変えていくために大切なことやウェルビーイングを高めるために大切にしたいこととして、こどもの意見の尊重や思いやりに関する回答があった。



・第4条第1項第6号で「自分の気持ちや考えを自由に表明することができ、尊重されること。」と規定